

高血圧症・狭心症治療薬  
持続性Ca拮抗薬

日本薬局方アムロジピンベシル酸塩錠

**アムロジピン錠2.5mg「あすか」**

**アムロジピン錠5mg「あすか」**

**アムロジピン錠10mg「あすか」**

高血圧症・狭心症治療薬  
持続性Ca拮抗薬

日本薬局方アムロジピンベシル酸塩口腔内崩壊錠

**アムロジピンOD錠2.5mg「あすか」**

**アムロジピンOD錠5mg「あすか」**

**アムロジピンOD錠10mg「あすか」**

－ 医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。－

## 「使用上の注意」改訂のお知らせ

この度、標記製品の「使用上の注意」を改訂いたしましたので、お知らせ申し上げます。  
本剤のご使用に際しましては、下記の改訂内容をご参照くださいますようお願い申し上げます。  
改訂内容につきましては、医薬品安全対策情報（DSU）No.319に掲載される予定です。

2023年7月

あすか製薬株式会社

改訂内容（      ：改訂箇所）

改訂後（新記載要領）	改訂前（旧記載要領）																								
<p>10. 相互作用 省略</p> <p>10.2 併用注意（併用に注意すること）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>薬剤名等</th> <th>臨床症状・措置方法</th> <th>機序・危険因子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>省略</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>CYP3A4阻害剤 エリスロマイシン ジルチアゼム リトナビル <u>ニルマトレルピ ル・リトナビル</u> イトラコナゾール 等</td> <td>エリスロマイシン及び ジルチアゼムとの併 用により、本剤の血中 濃度が上昇したとの 報告がある。</td> <td>本剤の代謝が競 合的に阻害され る可能性が考え られる。</td> </tr> <tr> <td>省略</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	省略			CYP3A4阻害剤 エリスロマイシン ジルチアゼム リトナビル <u>ニルマトレルピ ル・リトナビル</u> イトラコナゾール 等	エリスロマイシン及び ジルチアゼムとの併 用により、本剤の血中 濃度が上昇したとの 報告がある。	本剤の代謝が競 合的に阻害され る可能性が考え られる。	省略			<p>3. 相互作用 省略</p> <p>【併用注意】（併用に注意すること）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>薬剤名等</th> <th>臨床症状・措置方法</th> <th>機序・危険因子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>省略</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>CYP3A4阻害剤 エリスロマイシン ジルチアゼム リトナビル イトラコナゾール 等</td> <td>エリスロマイシン及び ジルチアゼムとの併 用により、本剤の血中 濃度が上昇したとの 報告がある。</td> <td>本剤の代謝が競 合的に阻害され る可能性が考え られる。</td> </tr> <tr> <td>省略</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	省略			CYP3A4阻害剤 エリスロマイシン ジルチアゼム リトナビル イトラコナゾール 等	エリスロマイシン及び ジルチアゼムとの併 用により、本剤の血中 濃度が上昇したとの 報告がある。	本剤の代謝が競 合的に阻害され る可能性が考え られる。	省略		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子																							
省略																									
CYP3A4阻害剤 エリスロマイシン ジルチアゼム リトナビル <u>ニルマトレルピ ル・リトナビル</u> イトラコナゾール 等	エリスロマイシン及び ジルチアゼムとの併 用により、本剤の血中 濃度が上昇したとの 報告がある。	本剤の代謝が競 合的に阻害され る可能性が考え られる。																							
省略																									
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子																							
省略																									
CYP3A4阻害剤 エリスロマイシン ジルチアゼム リトナビル イトラコナゾール 等	エリスロマイシン及び ジルチアゼムとの併 用により、本剤の血中 濃度が上昇したとの 報告がある。	本剤の代謝が競 合的に阻害され る可能性が考え られる。																							
省略																									

以上

～最新の添付文書はこちらから～

**アムロジピン錠2.5mg「あすか」**

**アムロジピン錠5mg「あすか」**

**アムロジピン錠10mg「あすか」**

**アムロジピンOD錠2.5mg「あすか」**

**アムロジピンOD錠5mg「あすか」**

**アムロジピンOD錠10mg「あすか」**



(01)04987123507509

